

まとめ

【報告書としての成果と限界点】

今回、富田林市の高齢者が地域で生活をしていくための課題やその解決方法を探るワークショップを通じて、それぞれの地域の強みや課題を整理することができました。主要な課題を地図上に記載したことで、協議体参加者だけではなく、本報告書を初めて目にする人にもわかりやすく「高齢者が暮らす地域」を伝えるものが作成できました。

同時に、各圏域に共通する課題も明らかとなり、協議体で共有しましたことは、今後の市役所内外の関係者連携においても有意義なものになりました。

加えて、協議体参加者は、介護福祉等の専門家や学識経験者、市民活動の代表者、市内介護・福祉関係者、市役所関係職員などで構成されますことから、各々の業務に関わる者の専門性のある視点から見た市内の課題・資源についての意見でしたので、従来の市民目線でのワークショップとは違った意見などを引き出すことができました。

もっとも、そのような協議体参加者の属性により、地域住民等が把握する地域課題や資源が意見として出ていない側面(限界点)があることも事実です。

【今後の活用方法】

今後、この報告書を地域住民や高齢者の生活支援に関係する団体やグループ等に広くご覧いただき、地域の課題解決や活動団体等の取り組みの維持、強化に向けた話し合いの場において活用され、高齢者の生活支援に関する取り組みの活性化の一助となることを期待します。

また、協議体参加者である専門職と、実際に生活する地域住民との間に存在する地域課題や資源の「認識の違い」と「その違いが生じる要因」の分析を行う際に活用するなど、両者の協働に有用であると考えます。

上述の活用の中で、聞き取った情報等を加筆・修正し、本報告書の内容を充実することで、限界点を補足していきます。

ワークショップ参加機関(富田林市生活支援等サービス体制整備協議体構成機関)

大阪大谷大学 人間社会学部	第1圏域地域包括支援センター	交通政策室
寿美ヶ丘すみれ会代表	第2圏域地域包括支援センター	市役所保険年金課
市認知症キャラバンメイト	第3圏域地域包括支援センター	市役所増進型地域福祉課
大阪府作業療法士会	富田林市社会福祉協議会	市役所政策推進
富田林市人権協議会	市役所金剛地区再生室	市役所人権・市民協働課
市シルバー人材センター	市役所商工観光課	高齢介護課
NPO法人きんきうえぶ		